

※ QRコードを読み込むと、弊社ホームページにて詳細をご覧ください。

日鉄鋼板製

折板カバー工法 かいしん®



■ カバー工法による屋根改修

既存屋根材の撤去費用、産業廃棄物処理費が不要です。

■ 定尺縦継ぎが可能

狭い敷地でも定尺折板を縦継ぎし施工すること可能。

■ ニーズに応じたタイプを用意

標準工法のAタイプと負圧強度を向上させる高強度工法。そして簡易工法のBタイプがあります。

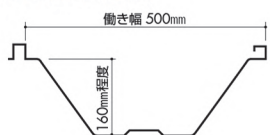
■ 切粉を室内に落下させない取付工法

改修金具の取付け時に、切粉を室内に落下させない金具固定の独自工法です。

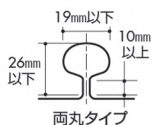
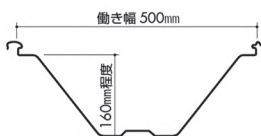
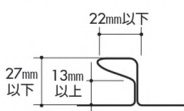
■ 断熱性が向上

断熱材（グラスウール）を挿入することにより、断熱性を向上させることができます。

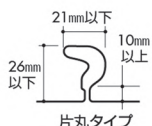
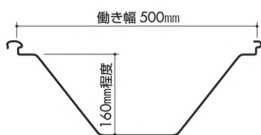
対象既存屋根



● はぜ部の許容寸法



両丸タイプ



片丸タイプ

標準工法	<p>改修金具Aタイプ カバー折板 既存折板 U字ボルト</p> <p>既存折板のタイトフレームと連結する新たな工法。 ※特許取得済</p> <p>新基準対応</p> <p>強度検討対応可 (負圧強度のみ)</p> <p>許容接合部強度：4100N（従来品比較 約1.5倍）</p>
高強度工法	<p>標準工法に加え、梁間にも改修金具Bタイプを配置する補強仕様です。</p> <p>許容接合部強度：4700N（従来品比較 約1.7倍）</p>
簡易工法	<p>改修金具Bタイプ カバー折板 既存折板</p> <p>断熱スライド金具と同様、はぜ部にねじ止めるタイプの金具を使用する工法。</p> <p>注意</p> <p>強度検討対応不可</p> <p>許容接合部強度：既存屋根強度に依存</p>
定尺縦継ぎ工法	<p>縦継ぎ工法 止水プレートを使用することで、角はぜ折板同士を縦継ぎする独自工法。 ※特許取得済</p> <p>止水プレートの特長</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 上下で6段のリップで吹込み防止 ● パッキンによる止水。浸入した雨水も排水構造で軒先へ排水 ● 隙間を設け、毛細管現象を防止 <p>水上側折板 プレカット バックアップ材 止水プレート 水下側折板</p>

構成図

